

財務諸表・収支計算書に対する注記

平成23年度末

1. 重要な会計方針

(1) 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金、預り金を含めている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位;円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給与積立預金	3,228,063	0	0	3,228,063
周年記念行事積立預金	4,015,055	0	0	4,015,055
社会貢献事業積立預金	3,000,000	0	0	3,000,000
公益法人制度改革対策積立預金	1,300,000	0	1,000,000	300,000
小 計	11,543,118	0	1,000,000	10,543,118
合 計	16,543,118	0	1,000,000	15,543,118

3. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位;円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	762,300	756,105	6,195
電話加入権	72,800	0	72,800
合 計	835,100	756,105	78,995

4. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

(単位;円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金	22,487	27,111
預 金	540,269	827,479
未 収 金	0	0
前 払 金	4,000	0
流動資産 合 計	566,756	854,590
預 り 金	8,888	30,109
未 払 金	52,620	235,895
前 受 金	0	0
流動負債 合 計	61,508	266,004
次 期 繰 越 収 支 差 額	505,248	588,586